山村地域においては、若者の流出による人口の減少や、高齢化の進行により、地域の活力が低下するとともに、国土・自然環境の保全、水源のかん養等、国民生活にとって欠かせない重要かつ多面的な機能の低下が懸念されています。また、自治体の財政難や、国際社会も巻き込む競争の激化等を要因とした地域産業の低迷や、集落の消滅も社会問題化している状況にあります。

一方で、都市住民のふるさと回帰志向の高まりの中で、若者や団塊世代の都市から農山漁村への移住や、森林資源の充実など、山村地域の振興にとって有効な要素も見出すことができるようになってきています。

このため、農林水産省農村振興局では、近年の山村をめぐる諸情勢の中で、各地域に共通する山村振興に向けた主要な課題を4つに分け、これら課題等に対して、行政や住民等によって効果を挙げている取組方策について、調査・分析を行い、このたび、『山村の元気は、日本の元気 - 山村振興事例集 - 』として取りまとめました。

本事例集が、山村地域にあって、様々な課題に向き合い、自ら考え行動するといった挑戦への意欲 向上と、具体の取組を行うにあっての創意工夫に役立てられることを期待します。

平成21年3月農林水産省農村振興局